

視察日 : 平成28年11月8日(火)、11月23日(祝)
 視察場所 : ・地下化の事例 京王線(調布駅~国領駅)
 ・高架化の事例 JR中央線(武蔵境駅~東小金井駅)
 ⇒旧線路敷地や高架下空間の活用状況について視察を行いました。以下に、地下化の事例を報告します。

◇地下化事例：京王線（視察区間：調布駅～国領駅）

事業区間：柴崎駅～西調布駅間 延長＝約2.8km
 調布駅～京王多摩川駅間 延長＝約0.9km

事業期間：平成14年～平成26年
 ※平成24年8月 地下化

除却踏切：18箇所（内、開かずの踏切12箇所）

概要：・駅部とトンネル出入口部分は開削地下、その他はシールド地下
 ・京王電鉄（株）は、調布駅周辺の旧線路敷地に商業施設を3棟建設中
 ・調布市は無償使用できる一部用地を除き、鉄道事業者から用地を取得して防災施設、福祉施設、駐輪場、遊歩道等を整備予定



① 調布駅の旧線路敷地で進む5階建て商業施設の建築工事



② 調布駅では、南北の駅前広場を一体的に整備（予定）



④ 地表部に整備された福祉施設（調布市整備）
（地下に出入りする電車が見られるカフェ併設）



⑥ 調布駅の入口（地表部）
改札口やコンコースは地下1階に整備



⑦ 国領駅（地上駅舎）
改札口やコンコースは地表部に整備



⑧ 布田駅（地上駅舎）
改札口やコンコースは地表部に整備



⑨ 地表部に点在する換気施設と旧線路敷地
※今後、調布市が地上部分の土地を鉄道事業者から取得して、自然を楽しむ遊歩道等を整備する計画



⑩ トンネルへの出入口部分

現場視察の報告について

視察日 : 平成28年11月8日(火)、11月23日(祝)
 視察場所 : ・地下化の事例 平成26年に完了した京王線(調布駅~国領駅)
 ・高架化の事例 平成25年に完了したJR中央線(武蔵境駅~東小金井駅)
 ⇒旧線路敷地や高架下空間の活用状況について視察を行いました。以下に、高架化の事例を報告します。

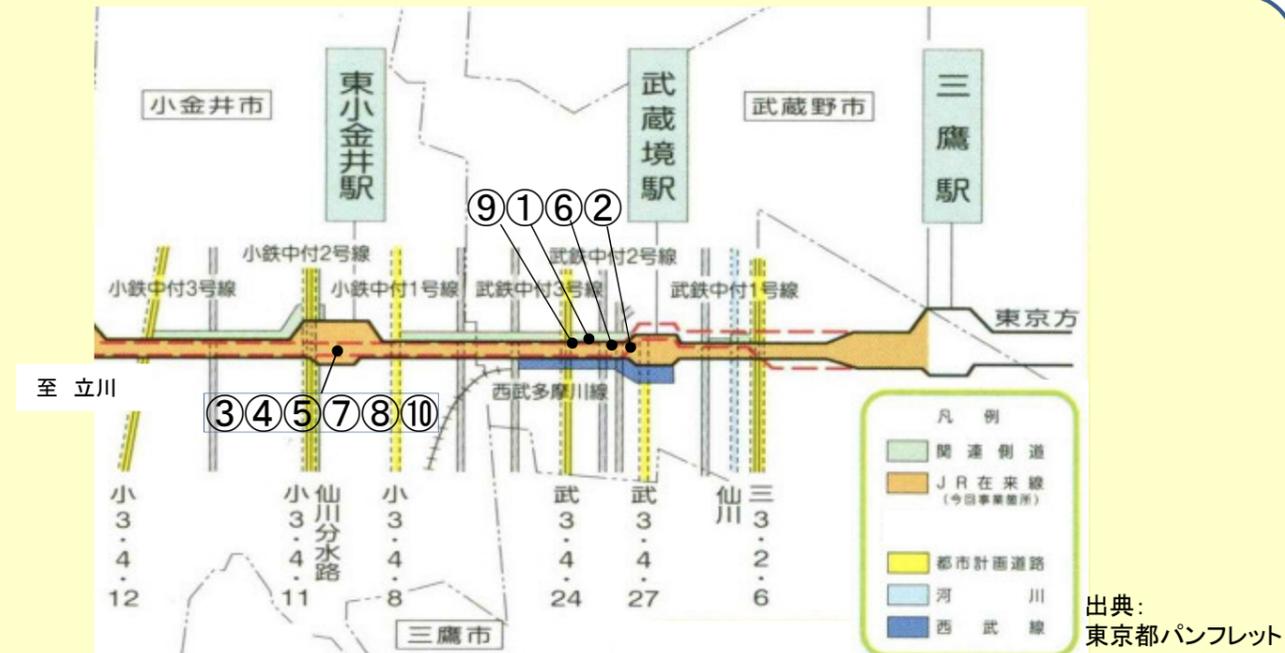
◇高架化事例：JR中央線（視察区間：武蔵境駅～東小金井駅）

事業区間：三鷹駅～立川駅間 延長=約13.1km

事業期間：平成7年～平成25年
 平成22年11月 高架化

除却踏切：18箇所(内、開かずの踏切15箇所)

概要：・視察した武蔵境駅～東小金井駅間は、仮線高架
 ・街の回遊性向上を目的として、歩行空間(側道等)、駅前広場を整備
 ・植栽や地域の情報を発信するサインを設置
 ・コミュニティスペース、カフェ、マーケット、クリニック、保育園、事業創造センターなどを配置



① 高架下空間は日差しや雨を凌げる歩行空間としても活用



② 高架下空間にカフェ、マーケット、クリニック、保育園など生活利便施設を整備



④ 東小金井駅付近の高架下に立ち並ぶ店舗
 高架下の改札からの通路に、噴水を配置し、魅力ある空間を創出



⑥ 壁面緑化された駅施設



⑦ 緑道に面したテラス席を持つ高架下店舗



⑧ 新規オープンしたnonowa
 東小金井(商業施設)



⑨ コミュニティスペース



⑩ 高架下を活用した、創業を支援する取組(事業創造センター)